Kurume College		ollege	Year 2022			Course Liberal Arts Seminar 2(Health and dialogue)			
Course	Informa	tion				, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		,	
Course Co					Course Category	y General / Compulsory			
Class Forr	mat	Lecture	Lecture			School Credit: 1		edit: 1	
Departme	ent	Departme	Department of Mechanical Engineering			4th			
Term		Second Se	mester	Classes per Wee	eek 2				
Textbook Teaching		配布資料							
Instructor	-	福嶋 洋							
Course	Objectiv	es							
2. 他者と	_共同作業す	する中で自身の)役割を理解し実	、改善方法について ^ん 践できる。 他者の視点を想像しi					
Rubric									
			理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1			自分自身の状態について多くの観点から観察し、改善方法について 他者に説明することができる。		自分自身の状態について観察し他 者に説明することができる。		し他	自分自身の状態を観察する事ができない。	
評価項目2			他者と共同作業する中で自身の役 割を理解し実践できる。		他者と共同作業する中で自身の役 割を理解できる。		の役	他者と共同作業する中で自身の役 割を理解できない。	
評価項目3			Ⅰしを傾聴し、他	見を持った他者の話 見者がその意見を伝 はし説明する事がで	自分と違う意見を持った他者の話 しを傾聴する事ができる。		が話	自分と違う意見を持った他者の話 しを傾聴する事ができない。	
Assigne	d Depar	tment Obj	•		•			•	
	g Metho								
康状態を打また、現だ また、現だ Outline ば「そだでき C(Comp 、「相手の 。自分とに す。			会全体がデジタル社会に進む中で、自身の身体という最も身近な存在について忘れ去られていることが多い。活動の基本は自身の健康な身体が資本となっていることに改めて気づき、自分自身との対話を通じて自分の健把握し、その状態を維持もしくは改善できるようになる事を目標に授業を進めていく。在は急速に科学の進歩があり先が見通せないいわゆるVUCA時代とも言われている。VUCA時代とは一言でいえきが不透明で、将来の予測が困難な状態」であり、V(Volatility:変動性)、U(Uncertainty:不確実性)、pplexity:複雑性)、A(Ambiguity:曖昧性)の4つの単語の頭文字をとった造語である。このような時代ではの立場に立つ」、「多様な考え方を受け入れる」、「複眼的な視点から最適解を出す」などの力が求められるは違った意見や考え方を持つメンバーとの対話を繰り返しながら今後の社会で求められる諸能力の獲得を目指						
Style る。 10週目以降 。			受業までは教員が用意した題材について学習し、そこでの気づきを他のメンバーと共有して小レポートにまとめ降は、各グループが題材を用意し模擬授業を実施して教員側学生側の視点からの意見を小レポートにまとめる 数配分:模擬授業30%、レポート30%、授業における態度20%、相互評価10%、自己評価10%						
Notice		(2)評価(3)再試	基準:60点以 験:再試験は行		事がある。	支20%、作	1.4元十亿	Ⅲ10%、自己₹₩10%	
Charact	eristics	of Class / [<u> Division in Le</u>						
☑ Active Learning			☑ Aided by ICT ☑ /					.	
Courco			☑ Aided by I		☑ Applicable to	Remote C	lass	☐ Instructor Professionally Experienced	
Course.	Plan		☑ Aided by I		☑ Applicable to	Remote C	lass	☐ Instructor Professionally Experienced	
Course	Plan		☑ Aided by IO		1	Remote C	lass	☐ Instructor Professionally Experienced	
Course	Plan	<i>. . . .</i>	,	СТ		Goals 受業内容等 建康とは何	を理解	Experienced	
Course	Plan	1st ガ	heme jイダンス 健康とは」「対	СТ		Goals 授業内容等 建康とは何; ぶ。	を理解 か、対	Experienced する。	
Course		1st だ 2nd 世	heme jイダンス 健康とは」「対	STとは」 た対話(レクリエー	ションスポーツ	Goals 受業内容等 建康とは何 ぶ。 レクリエー ミュニケー	を理解対 シシ ら シシ と	する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコ を図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や	
Course	Plan 3rd Quarter	1st	heme デイダンス 「健康とは」「対 記者と運動を介し 引己の身体との対 打話テーマ「学び	話とは」 た対話(レクリエー 話①	ションスポーツ	Goals 授業内容等 建康とは何かい。 レクリエー・ ミュニケー・ 自己の身体 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を理解対 シシ と化 テーマ	「Experienced」 する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコを図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。	
Course	3rd	1st	heme デイダンス 「健康とは」「対 記者と運動を介し 引己の身体との対 対話テーマ「学び 引覚を遮断した運	ST S	ションスポーツ リカインドスポー オラインドスポー オラインドスポート	Goals 受業内容等 健康とは何が シークリエー・ ショニの身 は で は で は で は で は に に に に に に に に に に に	をか、シシと化 テ し 解対 シン きあ マ 中	する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコを図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 で他の感覚に集中する。資格が遮断	
Course	3rd	1st	heme デイダンス 「健康とは」「対 記者と運動を介し 自己の身体との対 対話テーマ「学び 関策を遮断した運	話とは」 た対話(レクリエー 話① さとは」 動を通じた対話(ブ	ションスポーツ リカインドスポー オラインドスポー オラインドスポート	Goals 受業内容等 健康とは何 ぶ。 レクリエー ミュニの身意 可覚を意識 「学び」を 現覚を遮断 された他者	をか シシと化 テレこ解対 シンきあ マ 中す	Experienced する。 する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコを図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 で他の感覚に集中する。資格が遮断る言葉がけを学ぶ。	
	3rd	1st	heme ディダンス 「健康とは」「対 記者と運動を介し 記者と運動を介し 記古の身体との対 対話テーマ「学び 記覚を遮断した運 グ)	話とは」 た対話(レクリエー 話① とは」 動を通じた対話(ブ	ションスポーツ	Goals 受業内容等ができます。 では、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ は、アクリエー・ は、アクリエー・ には、アクリスにはないは、アクリスには、アクリスにはないはないがではないができる。アクリスにはないは、アクリスには、アクリスにはないができないができる。アクリスにはないはないがではないができる。アクリスにはないはないがではないができる。アクリスにはないのできる。アクリスにはないができる。アクリスにはないのできる。アのリスにはないができる。アクリスにはないができる。アクリスにはないのできる。アクリスにはないのできる。アクリスにはないのできる。アクリスにはないのできる。アクリスにはないのできる。アのよりではないのできる。アのよりではないのではないのではないのできる。アのりではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないの	をか シシと化 テレこ テーマ 中す マ	Experienced する。 する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコを図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 で他の感覚に集中する。資格が遮断 る言葉がけを学ぶ。 に対話を進める。	
2nd	3rd	1st	heme デイダンス 「健康とは」「対 記者と運動を介し 自己の身体との対 対話テーマ「学び 関策を遮断した運	話とは」 た対話(レクリエー 話① とは」 動を通じた対話(ブ	ションスポーツ	Goals 受業内容等ができます。 では、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ 自該には、アクリエー・ は、アクリエー・ は、アクリエー・ には、アクリスにはないは、アクリスには、アクリスにはないはないがではないができる。アクリスにはないは、アクリスには、アクリスにはないができないができる。アクリスにはないはないがではないができる。アクリスにはないはないがではないができる。アクリスにはないのできる。アクリスにはないができる。アクリスにはないのできる。アのリスにはないができる。アクリスにはないができる。アクリスにはないのできる。アクリスにはないのできる。アクリスにはないのできる。アクリスにはないのできる。アクリスにはないのできる。アのよりではないのできる。アのよりではないのではないのではないのできる。アのりではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないの	をか シシと化 テレこ テと解対 シンきあ マ中す マき	「Experienced」 する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコを図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 で他の感覚に集中する。資格が遮断る言葉がけを学ぶ。 に対話を進める。 た対話を進める。	
2nd	3rd	1st	heme ディダンス 「健康とは」「対 記者と運動を介し 記者と運動を介し 記古の身体との対 対話テーマ「学び 記覚を遮断した運 グ)	話とは」 た対話(レクリエー 話① とは」 動を通じた対話(ブ きとは」	ションスポーツ	Goals 受業内容等が、アンスのでは、アンスのでは、アンスののでは、アンスののでは、アンスののでは、アンスののでは、アンスののでは、アンスのでは、アンないでは、アンないでは、アンないでは、アンスのでは、アンスのでは、アンないでは、アンスのでは、アンないでは、アでないでは、アンないでは、アンないでは、アンないでは、アンないでは、アンないでは、アンないでは、アンないでは、アンないでは、アンな	をか シシと化 テレこ テと化 解対 シンきあ マ中す マきあ	する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコを図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 で他の感覚に集中する。資格が遮断る言葉がけを学ぶ。 に対話を進める。 た対話を進める。	
2nd Semeste r	3rd	1st	heme	話とは」 た対話(レクリエー 話① さとは」 動を通じた対話(ブ さとは」 話②	ションスポーツ 	Goals 受建ぶ。 レミ 自惑 「関連ない」 では エケ 身意 「関さ 「自惑」 「関さ 「関さ」 「関さ」 「重動を 「関さ 「重動を 」を は を は を は を は を は を は を は を は を は を	をか、シシとと テレこ テとに テすの シシとと テレこ テとに テーカ マーカ マーカ マーカ マーカ マーカ マーカ マーカ アーカ アーカー マーカー アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・ア	Experienced する。 する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコを図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 で他の感覚に集中する。資格が遮断 る言葉がけを学ぶ。 に対話を進める。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。	
2nd	3rd Quarter	1st	heme ディダンス 「健康とは」「対 記者と運動を介し 記さの身体との対 対話テーマ「学び 記覚を遮断した運 が 対話テーマ「健康 記さの身体との対 は話テーマ「健康	話とは」 た対話(レクリエー 話① とは 動を通じた対話(ブ とは」 まとは ま② とは クリング	ションスポーツ ラインドスポー 1	Goals 受嫌ぶ。 クユニのをでする。 リニニのをでする。 リニニのをでする。 リニニのをでする。 リニーのでででいる。 リニーのでででいる。 リニーのでででいる。 リニーのでででいる。 リニーのでででいる。 リニーのでででいる。 リニーのででは、 リーン・ リーン・ リーン・ リーン・ リーン・ リーン・ リーン・ リーン・	をか シシ ととテ しこ テとと テ すう 考っ解対 シン きあこ 一たり 一向に 一 るな こえか 一向に 一 るな こてら	する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコを図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 で他の感覚に集中する。資格が遮断る言葉がけを学ぶ。 に対話を進める。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 とに対話を進める。 とによって体内の各数値や自己の感化が起きているかをモニタリングす きた内容にて模擬授業を実施する。のフィードバック。	
2nd	3rd	1st	heme ディダンス 「健康とは」「対 理者と運動を介し 理者と運動を介し 理者と運動を介し 理話テーマ「学び 関党を遮断した運 リケ 対話テーマ「健康 理話テーマ「高専 理動の効能 モニ	話とは」 た対話(レクリエー 話① とは」 動を通じた対話(ブ とは」 話② とは」	ションスポーツ 	Goals 受建ぶレミ 自惑 「 独さ 「 自惑 「 重覚る グ他 グ他 グルス の ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	をか シシ とと テ しこ テ と化 テ すう ・考っ 考っ解対 ・ ンシ とと テ しこ テ と化 テ すう ・考っ そか えか この解対 ・ ンン きあ マ 中す マ きあ マ こ変 「てら てら	する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコを図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 で他の感覚に集中する。資格が遮断る言葉がけを学ぶ。 に対話を進める。 合うために、日頃意識しない姿勢や がる。 に対話を進める。 とうために、日頃意識しない姿勢や がる。 に対話を進める。 とたいるかをモニタリングす きた内容にて模擬授業を実施する。のフィードバック。 きた内容にて模擬授業を実施する。のフィードバック。	
2nd	3rd Quarter	1st	heme ディダンス 「健康とは」「対 ではまと運動を介し ではまる場合では、では、 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	話とは」 た対話(レクリエー 話① とは 動を通じた対話(ブ とは 」 ま② とは タリング 開① 開②	ションスポーツ ラインドスポー 1	Goals 受建ぶ レミ 自惑 「 国恵 」 「 重覚る グ他 グ他 グ他 グルス のま 「 東京 」 「 国恵 」 「 国恵 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	をか シシ とと テ しこ テ とと テ すう 考一 考一 考一 考一 解対 ーンン きあ マ 中す マ きあ マ こ変 てら てらてら	する。 話と何か、対話を促進する方法を学 スポーツを通じて他者と積極的なコを図る。 合うために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 で他の感覚に集中する。資格が遮断る言葉がけを学ぶ。 に対話を進める。 たらために、日頃意識しない姿勢や げる。 に対話を進める。 とに対話を進める。 とに対話を進める。 とによって体内の各数値や自己の感化が起きているかをモニタリングす きた内容にて模擬授業を実施する。 のフィードバック。 きた内容にて模擬授業を実施する。	

	14th	学生による授業展開	(5)		グループで考えてきた内容にて模擬授業を実施する。 他のメンバーからのフィードバック。					
	15th	振り返り・まとめ			授業を通して学んだことを整理する					
	16th									
Evaluation Method and Weight (%)										
	模擬授業	レポート	態度	相互評価	自己評価	その他	Total			
Subtotal	30	30	20	10	10	0	100			
基礎的能力	30	30	20	10	10	0	100			
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0			
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0			